

科目名	哲学の人間論 Philosophy & Humanity		担当教員 (研究室番号)	安部 彰 (508)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	akira.abe@mcn.ac.jp					
履修年次	4年次前期	科目区分	教養・基礎科目		選択区分	選択	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生	否
										オープンクラス	否	
科目目的	哲学的倫理学の文献を輪読し、その内容について対話することにより、人間にかんする理解と考察を深めるとともに、異なる信念・意見をもつ他者と共同で問題を探求する力を養う。											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	B 多様な考え方や様々な背景を持つ人々の特徴を理解するための、幅広い教養を身につけている。(知識・理解)										
	関連するDP	G 身につけた知識を基盤に、収集した情報を科学的・論理的に分析し、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につけている。(思考・判断)										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献を正確かつ批判的に読むことができる。 2. 自他の信念・意見を吟味することができる。 3. 他者の話を傾聴し、かつ相手に合わせた伝え方で自分の考えを説明することができる。 4. 問題を発見し、それを他者と共同で探求する姿勢が身につけている。 											
成績評価方法(基準)	平常点(個人・グループ発表、哲学対話への貢献)(50%)、期末レポートおよび口頭試問(50%)											
再試験の有無と基準等	実施しない。											
教科書	授業時に指示する。											
参考書等	授業時に適宜紹介する。											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待	この授業では、ピア・エデュケーション(受講生間での主体的・相互的な学び)を重視し、「輪読」と「対話」という共同探求の方法を学んでもらう。輪読をつうじて我々は、同一の対象に向いているはずの個々の視点や理解が想像以上に多様であることに気づけるようになるだろう。また対話をつうじて我々は、不明点や論点の探求がダイナミックに深化する過程を実感することができるだろう。											
備考	履修にあたり事前の哲学的素養は一切不要であるが、授業への参加意欲は必須である。											
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	イントロダクション				授業の目的・方法・意義などについて説明する。				安部	演習		
2回	哲学とはなにか				哲学の目的について考察する。				安部	演習		
3回	哲学と対話				哲学の方法について考察する。				安部	演習		
4回	人間はどのようにあるのか①				人間はどのような存在かという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
5回	人間はどのようにあるのか②				人間はどのような存在かという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
6回	人間はどのようにあるのか③				人間はどのような存在かという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
7回	人間はどのようにあるのか④				人間はどのような存在かという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
8回	人間はどのようにあるのか⑤				人間はどのような存在かという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
9回	人間はどのようにあるべきか①				善い生き方や正しい行為とはどのようなものなのかという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
10回	人間はどのようにあるべきか②				善い生き方や正しい行為とはどのようなものなのかという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
11回	人間はどのようにあるべきか③				善い生き方や正しい行為とはどのようなものなのかという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
12回	人間はどのようにあるべきか④				善い生き方や正しい行為とはどのようなものなのかという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
13回	人間はどのようにあるべきか⑤				善い生き方や正しい行為とはどのようなものなのかという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
14回	人間はどのようにあるべきか⑥				善い生き方や正しい行為とはどのようなものなのかという問いについて、課題文献を輪読し、哲学対話をつうじて検討する。				安部	演習		
15回	まとめ				授業の要点のふりかえり。試験の説明。				安部	演習		

学 習 課 題	
・ 2~14回目課題(事前) : 課題文献の予習	

実務経験を活かした教育の取組	